(1) 大気汚染常時監視項目の調査結果と環境基準達成状況 (平成31年度) 浮遊粒子状物質 微小粒子状物質 浮游粒子状物質 二酸化窒素 光化学オキシダント 二酸化硫黄 一酸化炭素 微小粒子状物質 (SPM) (PM2.5) 測 (S02) (SPM) (N02)(PM2.5) (0x)(CO) (黄砂発生日除外) (黄砂発生日除外) 種 定 别 局 1 日平均値 達成 1 日平均値 達成 1 日平均値 1 日平均値 達成 1時間値 達成 1 日平均値 達成 1日平均値 達成 1 日平均値 達成 達成 1年平均值 1年平均値 名 (2%除外值) (2%除外值) (2%除外值) (2%除外値) (年間98%値) (最高値) (年間98%値) (年間98%値)  $(\mu g/m^3)$  $(\mu g/m^3)$ 状況 状況 状況 状況 状況 状況 状況  $(\mu g/m^3)$ 状況  $(m g/m^3)$  $(m g/m^3)$ (ppm)  $(\mu g/m^3)$ (ppm) (ppm) (ppm) 市役所 0.068 n. d. 0 0 0 0 壬生 0.006 0.0340.0340.0240.121 11.3 25.5 11.2 25.5 伏見 0.003 0 0.029 0 0.121 n. d. n. d. n. d. n. d. n. d. n. d. 山科 0.002 0 0.037  $\bigcirc$ 0.037 0.022  $\circ$ 0.118 9.5 25.0  $\bigcirc$ 9.5 25.0 気 0 0 n. d. 左京 n. d. 0.031 0.031 0.020 0.120 n. d. n. d. n. d. n. d. 局 西京 0.002 0 0.038  $\circ$ 0.038 0.021  $\bigcirc$ 0.116 10.0 24.4 10.0 24.4 久我 0.0370.0370.027 0 0.120 n. d. n. d. n. d. n. d. n. d. 北 0.020  $\bigcirc$ n. d. 0.116 n. d. n. d. n. d. n. d. n. d. n. d. 醍醐 0 0 0 n. d. 0.0340.0340.0250.123 10.4 24. 2 10.3 24.2 0 0 0 南 0.0400.040 0.0330.6 10.1 24.8 10.0 24.8 0.038  $\bigcirc$ 0.038 0.032  $\circ$  $\bigcirc$ 大宮 0.6 10.6 25.4 10.5 25.4 排 山科 n. d. 0.038 $\bigcirc$ 0.038 0.032  $\circ$ n. d. 0.5 8.5 22. 1 0 8.4 22.1 局 0 0 0 上京 0.040 0.0400.022 n. d. 10.1 25. 5 10.1 25. 5 西ノ京 0.0360.036 0.022  $\bigcirc$ 9.7 24.3 0 9.6 24.3 n. d. 1時間値の1日平均値 1時間値の1日平均値 1時間値の1日平均値 1時間値の1日平均値 1 時間値の1日平均値 が0.04ppm以下であり、 が0.10mg/㎡以下であ が0.10mg/㎡以下であ が10ppm以下であり、か が0.04ppmから0.06ppm 1 時間値が0.06ppm以下 1年平均値15  $\mu$  g/m<sup>2</sup>以下であり、かつ、 1年平均値15  $\mu$  g/m<sup>2</sup>以下であり、かつ、 環境基準 かつ、1時間値が り、かつ、1時間値が り、かつ、1時間値が つ、1時間値の8時間 であること。 までのゾーン内又はそ 1日平均値が $35 \mu g/m^2$ 以下であること。 1日平均値が $35 \mu g/m^2$ 以下であること。 0.1ppm以下であるこ 0.20mg/m<sup>3</sup>以下であるこ 平均値が20ppm以下であ 0.20mg/㎡以下であるこ れ以下であること。 ること。 測定を行った目につい 測定を行った日につい 測定を行った目につい ての1時間値の1日平 ての1時間値の1日平 測定を行った日につい ての1時間値の1日平 1 日平均値の年間98%値を環境基準と比 短期的評価 均値または各1時間値 均値または各1時間値 ての各1時間値を環境 均値若しくは8時間平 較する。 を環境基準と比較す を環境基準と比較す 基準と比較する。 均値を環境基準と比較 する。 1日平均値の年間2%除 1日平均値の年間2%除 1日平均値の年間2%除 外値を環境基準と比較 外値を環境基準と比較 外値を環境基準と比較 する。ただし、1日平 1日平均値の年間98%値 する。ただし、1日平 する。ただし、1日平

を環境基準と比較す

均値につき環境基準を

超える日が2日以上連

続した場合は非達成と

評価する。

1年平均値を環境基準と比較する。

均値につき環境基準を 均値につき環境基準を

超える目が2日以上連 超える目が2日以上連

続した場合は非達成と 続した場合は非達成と

評価する。

長期的評価

評価する。 注 1 n.d. (no data): 測定を実施していない又は年間の有効測定日数に満たないためデータなし。

注2 達成状況は、長期的評価による達成(○) 又は非達成(×) を示す(0x・PM2.5は環境基準の達成状況を評価)。

<sup>※</sup> 黄砂発生日(①)を除外した場合の評価は行わない(平成21年9月9日環水大総発第090909001号第2の2)

①H31年(4月6日, 4月7日)